

第三卷第十二報目次

一、總說	二八一頁	七、瑞西	二九六
二、大東亞各地	二八二	對英米通商交渉公結	
(一) 大東亞戰況		八、西班牙	二九七
(二) 重慶		日本ノ利益保護事務停止	
(三) 佛印處理反響		九、佛蘭西	二九八
		植民大臣ノ戰後佛印處理方針宣明	
三、歐洲戰況	二八六	十、英國	二九九
四、獨逸	二八八	(一) 英國ニ於ケル食糧問題	
對英米和平打診覽否定		(二) 反樞軸國際機構審議會英側代表	
五、蘇聯邦	二八九	(三) 英瑞典間支拂協定	
(一) 蘇土關係論說		(四) 戰後問題ノ白書發表	
(二) 米國新聞界代表訪英		十一、米國	三〇四
(三) 戰後植民地管理問題ト「聯勢」誌論文		(一) 最近ノ食糧事情	
(四) 佛蘭ノ對英港會態度ト蘇聯		(二) 勞働力統制ニ關スル兩院折衷案成立	
(五) 「聯勢」誌ノ對獨資和論排擊		(三) 桑港會議論	
(六) 支那問題ニ關スル「アパード」誌ノ講演		(四) 明年度戰時獨立官廳豫算案	
六、芬蘭	二九四	十二、中南米諸國	三〇八
國會選舉案		(一) 墨西哥會議(米洲會議)	
		(二) 亞國ノ對日獨宣戰	

一、總說

二十五日、敵ハ西南諸島上陸作戰ヲ開始セリ。敵ハ米英太平洋艦隊ノ主力ヲ擧ゲテ來襲シ居レリ。米軍ハ「ライン」中流以南ニ於テ、獨領深ク進出シ、蘇軍ハ、北ハ「ダンチヒ」ニ突入シ、南ハ舊埃太利國境ニ迫レリ。

米國ノ食糧事情漸ク逼迫シ、ソノ對英供給削減ハ英國朝野ニ深刻ナル不安ヲ與ヘリ。

西班牙ハ日本ノ利益保護事務ヲ停止シ對米媚態ニ汲々タリ。英米ノ瑞西、瑞典ヘノ經濟的壓迫ト誘惑モ漸次效果ヲ收メツツアリ。亞國亦米洲連帶ノ口實ノ下ニ樞軸ニ對シ宣戰セシメラル。